

洪水情報について

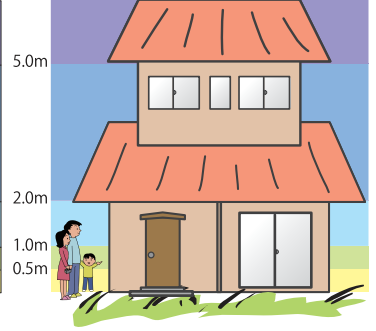
水防法に基づき、高梁川の洪水情報をマップに掲載しています。
以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

1 説明

- この「新見市防災マップ」で使用しているハザード情報は、高梁川について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
- この浸水想定区域は、概ね100年に一回程度起こる大雨が降ったことにより高梁川がはん濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- 雨の降り方によっては、想定とは異なる浸水深となったり、地図に表示された浸水区域以外でも浸水することがあります。
- 川がはん濫しない場合でも、低い土地などは浸水被害(床上・床下浸水など)が起こる場合があります。十分注意しましょう。

●浸水深ランクの目安

5m以上の区域	
2.0～5.0m未満の区域	2階の軒下まで浸水する程度
1.0～2.0m未満の区域	1階の軒下まで浸水する程度
0.5～1.0m未満の区域	大人の腰まで浸水する程度
0～0.5m未満の区域	大人の膝まで浸水する程度



2 洪水情報の種類

洪水の危険性が高まった際に発表される情報

洪水注意報(気象庁)

- 洪水によって災害がおこる恐れがある場合、その旨を注意して行う予報。

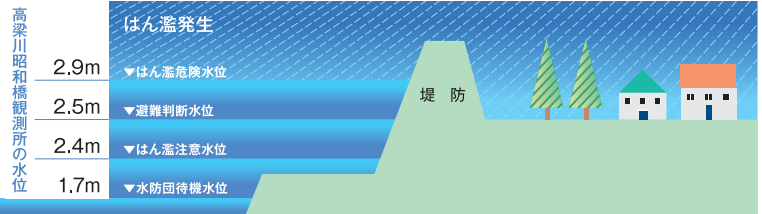
洪水警報(気象庁)

- 洪水によって重大な災害がおこる恐れがある場合、その旨を警告して行う予報。

水位到達情報

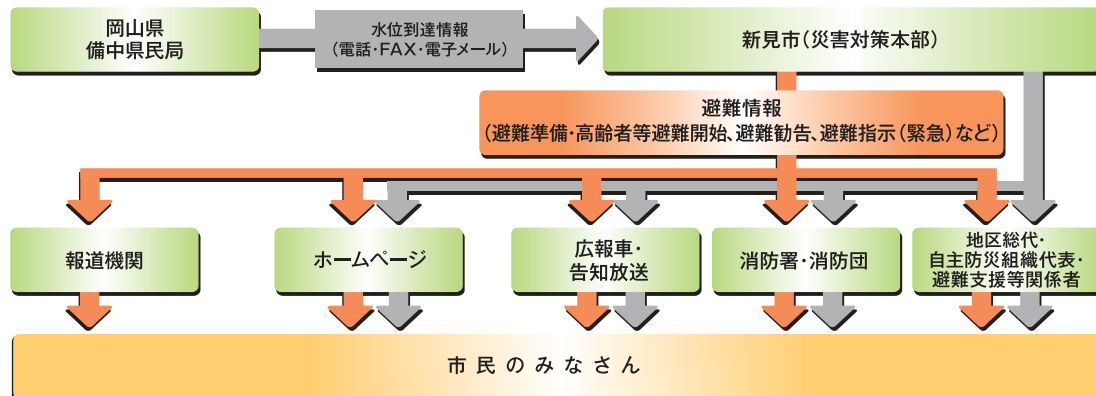
- 高梁川については、水位周知河川に指定されており、高梁川昭和橋観測所他2ヶ所の水位がはん濫注意水位以上の水位に到達したとき、岡山県が「水位到達情報」を発表します。

水位の名称	高梁川昭和橋観測所の水位	水位の説明
はん濫発生		・はん濫が発生した場合に発表されます。住民の皆さんは新たにはん濫がおよぶ地域では避難を検討・判断してください。
はん濫危険水位	2.9m	・はん濫のおそれがある水位です。住民の皆さんは避難を完了してください。
避難判断水位	2.5m	・新見市では避難勧告等の発令を判断します。住民の皆さんは避難を判断してください。
はん濫注意水位	2.4m	・新見市では避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断します。住民の皆さんは、はん濫に関する情報に注意してください。
水防団待機水位	1.7m	・水防団が出勤のために待機する水位。



3 洪水情報の伝達ルート

- 洪水により重大又は相当な被害が生じる恐れがある場合、下図の伝達ルートで皆さんへお知らせします。



情報がなくても、異常気象(雷雨や異常な降雨)を感じたときには、避難の準備が必要です。危険を感じたときには、速やかに避難しましょう。

水位や雨量の確認のために

おかやま防災ポータル ホーム

<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/>